

# 医療タイムス

週刊医療界レポート

2013.4/8 No.2104

特集

## 職員のモチベーションアップを狙う 「ケーススタディ経営改革力」から



タイムスインタビュー

助けてもらう高齢者から  
社会に貢献する高齢者へ

国立社会保障・人口問題研究所所長  
社会保障審議会会長

西村周三氏

タイムスレポート

第1回日本医師会赤ひげ大賞表彰式  
「地域になくてはならない存在」  
住民の生活を支え続ける医師5人が受賞

Top News

「看護師の特定行為」報告書まとまる チーム医療推進会議  
再生医療、成長戦略の柱に 医薬品ネット販売緩和も 産業競争力会議

# 冬の時代の診療所経営

## すべての訪問看護を医療保険に！



医療法人社団裕和会理事長  
長尾クリニック(尼崎市)院長 **長尾 和宏**

1958年香川県生まれ。東京医科大学卒業、医学博士、日本慢性期医療協会理事、日本尊厳死協会副理事長、関西国際大学客員教授、近著「平穏死・10の条件」「胃ろうという選択、しない選択」「平穏死という親孝行」など。  
クリニックHP <http://www.nagaoclinic.or.jp>  
長尾和宏オフィシャルサイト <http://www.drnagao.com/index.html>

7対1病院に看護師が集まるようになってから、町の診療所から看護師が明らかに減りました。仲間の開業医と会うと、「誰か看護師さん知らないか。紹介してくれないか」が合言葉のようになってしまいます。当院においても慢性的な看護師不足が続いています。特に、訪問看護師不足は、在宅医療も行っている当院に限らず顕著です。申すまでもなく、在宅医療の主役は医師ではなく、訪問看護師です。看護師は、医療行為のみならず、介護への助言、ケアマネジャーとの連携、薬剤管理、食事や栄養指導など、実に多様な業務をカバーしています。在宅医療といえば、とかく医師のみが目立っていますが、訪問看護師がいないと成立しません。

しかし訪問看護制度は、2000年以降、医療保険と介護保険に分断されました。末期がんや神経難病への訪問看護は医療保険下で、それ以外は介護保険下です。おそらく、訪問看護の7割くらいが介護保険下で提供されているのが現状でしょう。介護保険下となった場合、ケアマネジャーのケアプランに入れていただけないと訪問看護が提供できません。しかし、営利企業系ケアマネジャーが担当の場合、「訪問看護は、医療のほうで勝手にやってください」と言われることがあります。要介護5であっても、全て自分の企業のヘルパー派遣で埋め尽くし、絶対に訪問看護を入れないケアマネジャーも存在します。主任ケアマネ講習会で調査すると、「今までケアプランに訪問看護を1度も入れたことがない」と答えたケアマネジャーが何人かいて驚きました。非がん疾患、特に認知症への在宅医療が目立っていますが、訪問看護師が入れないことで困るケースが増加しています。

それを解決する方法はいたって簡単です。2000年以前に戻せばいいだけです。2000年以前には、医療保険しかありませんでした。自院の看護師を、かかりつけの患者の家にってもらうことは実に簡単でした。外来看護師が昼休みは訪問看護師にもなっていました。「えっ？外来看護師が訪問看護できるの？」と、思われ

る方がいるかもしれません。しかし、医師はどうでしょうか。外来をやりながら昼休みに訪問診療もしています。むしろ外来と在宅の両方を、1人の医療者がやるほうが自然であるし、何よりも顔なじみの患者に喜ばれると思います。

私は、数年前から「すべての訪問看護を医療保険に！」と、書籍やあちこちのメディアで発信してきましたが、残念ながら国には届かないようです。仮に届いていても、縦割り行政の中、制度の狭間に落ち込んでいるようです。本文も、そうした強い思いを込めて書いています。

在宅医療の阻害因子の1つが、訪問看護制度にあると考えます。自院の看護師を、ケアマネジャーの指示なしに主治医の指示のみでかかりつけの患者の家に訪問させることができれば、どれほど在宅医療が普及するのでしょうか。10年前も、現在も「在宅医療元年」と言われています。しかし最近、横倉日本医師会長と坂本日本看護協会会長が、協働して「在宅医療推進！」を宣言され、本当の意味での元年モードに入っています。根底には、「かかりつけ医」という思想が流れています。すべての訪問看護制度を、かかりつけ医の裁量下、すなわち医療保険下に戻すことで、診療所の町医師が通院できなくなった「かかりつけ患者」を普通に、希望があれば住み慣れた地域で最期まで診ることができると思います。それが、本当の意味での在宅医療だと思います。同じことを何度も言っても何も変わらないのでもう疲れましたが、皆さんはどうお感じでしょうか？